

学科 学年	M1 C1 D1	科目 分類	古典 Classical Japanese	講義 必修	後期 1履修 単位	学習教育 目標 1 A～E	担当	三澤 洋子 Misawa Yoko
概要	古典文学中、比較的学びやすい「徒然草」から、親しみやすい章段を数編選び、古文読解の基礎力を養う。さらに古典文学について作品を通じて知識を深め、また国語に大きな影響を及ぼした漢文の読解力も身につける。以上の学習を通じてわが国の文学的伝統を理解し、豊かな教養を養い、より広い考察力を身に付ける。							
科目目標 (到達目標)	(1) 古文の読解力を養う。(2) 漢文の読解力を養う。(3) 古典の知識をつける。							
教科書 器材等	プリントによる教材							
評価の基準と 方法	2回の定期試験を中心に平素の学習状況から習熟達成度をみる。							
関連科目	1学年から4学年までの各国語							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回								
第2回								
第3回								
第4回								
第5回								
第6回								
第7回								
第8回								
第9回								
第10回								
第11回								
第12回								
第13回								
第14回								
第15回								
第16回		『徒然草』「丹波に出雲といふ所」	音読・かなづかい・辞書の引き方					
第17回		“ “ある人、弓を射ることを習ふに”	音読・解釈・鑑賞・係り結び					
第18回		“ “神無月のころ”	音読・解釈・鑑賞・用言の用法					
第19回		“ “今日はそのことをなさんと”	音読・解釈・鑑賞・用言の用法					
第20回		“ “花はさかりに”(一)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法					
第21回		“ “ “(二)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法					
第22回	×	定期試験						
第23回		『徒然草』「五月五日賀茂の競べ馬を…」	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法					
第24回		“ “世に従はん人は”	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法					
第25回		『十訓抄』「文字一つの返し」	音読・解釈・鑑賞・和歌の技巧					
第26回		『枕草子』「二月つごもりごろに」	音読・解釈・鑑賞・敬語の用法					
第27回		「漁父利」	漢文訓読・解釈・鑑賞・漢和辞典の引き方					
第28回		「先従隗始」	漢文訓読・解釈・鑑賞					
第29回		「雑説」	漢文訓読・解釈・鑑賞・批評					
第30回	×	定期試験						
オフィス アワー	出勤日の昼休み時間、非常勤講師室にいる。							
授業アンケート への対応								
備考	教材は変更することもある。							
更新履歴	20070130 新規							

